

学習や生活に関する改善プラン

※本改善プランは、岡山市教育委員会の統一した様式です。

本校は、全国学力・学習状況調査結果をもとに授業等の改善を行うため、「学習や生活に関する改善プラン」を作成しました。本校の状況を知っていただいた上で、子どもたちの学習や生活習慣の改善に向けて支援していただければありがたいと思います。

なお、さらに詳細な結果について、調査対象の学年に配付することとしています。

【全国学力・学習状況調査結果の概要】

成果

国語、数学ともに基本的な設問については全国平均に近い正答率となっています。国語では、書かれてある文章の内容を正しく理解することについて、設問の正解を選択することができています。数学では、表やグラフ、ヒストグラムから必要な情報を読み取ることができています。日々の授業の中で、基礎・基本の徹底を図ってきた成果が表れてきたものと思われま。

質問紙調査では、ICT機器を使用した授業に積極的に取り組んできた結果、総合的な学習の時間の授業をはじめ調べ学習などにICT機器の活用が活かされていると実感している生徒の割合が全国平均より高くなりました。

課題と対応

国語では、自分の考えなどを記述する問題において正答率が低く課題が見られました。そこで、国語のみならず他の教科でも、自分の考えなどをまとめ、相手に伝わりやすく文章化する場面を意図的に設定し、課題の解決を図っていきたいと考えます。数学では、数学的法則など基本的な知識が定着していない状況が見られます。日々の授業の中で、学習内容を定期的に振り返る活動を計画することで定着を図っていきます。

質問紙調査の結果からは、平日の家庭学習時間や、休日の家庭学習時間が全国平均を下回っており、その一方でテレビゲームに費やす時間は全国平均を上回っています。学級活動などを通じて引き続きメディアコントロールの重要性の理解と学習習慣の確立を図っていきます。

【保護者・学区の方へのお願い】

読書の時間が全国平均を大きく上回っており、文章読解力の向上に寄与していると考えられます。また、ICT機器を利用した学習が定着し、総合的な学習の時間での調べ学習や発表に活かされています。しかし、スマートフォンやゲームに費やす時間が長く、ご家庭での使用ルールが守れていないと回答する生徒が多数ありました。また、家庭学習（塾などの時間も含む）が平日1時間未満という生徒の割合も全国平均を大きく上回っています。学校で学んだ内容を、その日のうちに家庭学習で補完し、効率よく学習が進められるよう、家庭学習の習慣を付けることやメディアの使用をコントロールすることなどについて、今後とも一層のご協力をお願いいたします。

令和3年度学習や生活に関する改善プラン（岡山市学力アセス）

※本改善プランは、岡山市教育委員会の統一した様式です

本校は、岡山市学力アセスの調査結果をもとに授業等の改善を行うため、「学習や生活に関する改善プラン」を作成しました。本校の状況を知っていただいた上で、子どもたちの学習や生活習慣の改善に向けて支援していただければありがたいと思います。

【岡山市学力アセスの調査結果から】

成果

	教科・質問紙	成果
第1学年	国語	文脈に即して正しく漢字を書くことができる。
	社会	我が国の政治について、三つの機関が重要な役割を分担している仕組みを理解している。
	数学	基礎的な計算処理、図形や立体について理解できている。
	理科	植物の成長について理解している。
	英語	概ね英文を聞き、内容を理解することができている。
	学習状況	基礎的な内容について理解できている。
第2学年	国語	文脈に即して、漢字を書くことができている。
	社会	歴史的人物について理解している。
	数学	表やグラフを読み取り、数学的な処理をすることができている。
	理科	生命に関する領域について理解している。
	英語	英文とグラフを正しく読み取って理解することができている。
	学習状況	思考力・判断力が向上している。

課題とその対応

	教科・質問紙	課題	対応
第1学年	国語	資料から必要な言葉を取り上げて、指定された形式で書くことに課題がある。	国語においては、「書くこと」全般に課題が見られる。「書く」活動を細かく行い、習慣付けるとともに、毎日の生活ノートを通じて、短文を書く練習に役立てていきたい。社会においては、写真やグラフなど資料を提示して、資料から読み取って考えたり、文章や言葉で表現したりする時間を積極的に取るようにする。数学においては、課題となっている内容の復習を行っていきたい。理科においては、授業内での実験・観察について、器具の扱い方を説明するだけでなく、その理由について考える活動を取り入れる。英語においては、授業の中で「聞いたことを書く」という活動を多く取り入れ、書く力を付けていく。また、短い英文から読み慣れていくよう練習をさせていきたい。
	社会	資料から読み取って考える問題に課題がある。	
	数学	比例関係の理解や起こり得る場合を分類・整理することに課題がある。	
	理科	観察の仕方や実験器具の扱い方の理解に課題がある。	
	英語	英文を書く、読むことに課題がある。	
	学習状況	ゲームやインターネットに費やす時間が長く、家庭学習の時間が短い。	
第2学年	国語	文章の意味・内容を理解すること、人物の描写から心情を捉えることに課題がある。	国語においては、場面の展開を押さえながら人物の心情を表す行動・情景を精読する授業を増やしていきたい。社会においては、資料を活用した授業を展開し、データを読み取る問題に触れる機会を増やしていく。数学においては、基礎的な計算の振り返りや練習の時間を増やし、習熟度を高めていきたい。理科においては、器具の使い方の手順や注意点について触れながら観察・実験を行い、必要に応じて実技テストも取り入れたい。英語においては、実践的な問題に慣れることに重点をおいた学習が必要である。
	社会	方位を表す記号等、資料・グラフ等を活用して解答することに課題がある。	
	数学	分数の扱いや計算に課題がある。	
	理科	観察・実験の技能に関することについて、課題がある。	
	英語	語形・語法を理解することに課題がある。	
	学習状況	スマホの使用時間が長くなっていて、家庭学習の時間が短い。	

【保護者・学区の方へのお願い】

ゲームやインターネット等に費やす時間をなるべく少なくし、家庭学習の習慣を大切にするようお声がけをお願いいたします。学習への興味・関心を促し、学習意欲の向上を図るため、学校での様子や授業の内容等をご家庭での話題としていただけるとありがたいです。